



詳細は  
2月に発表します  
お楽しみに...



## アンケートにお答えください

パルコープでは、自分たちの関心事から「こんなことをやってみたい」というテーマでとりくみや学習会をして、地域の中で組合員さん同士の交流をすすめています。「組合員活動」についてみなさんはご存じですか。



↑活動の様子はこちら

問1. あなたの年代は?

- ①20歳代 ②30歳代 ③40歳代  
④50歳代 ⑤60歳代 ⑥70歳以上

問2. パルコープのとりくみに参加したことがありますか?

- ①ない ②1回だけ ③2~3回 ④何回も

問3. 問2で①ないと答えた方の理由をお聞かせください。

- ①案内を見ていない ②時間が合わない ③場所が遠い  
④参加したい内容ではない

問4. パルコープのとりくみで「参加してみたい」と思われることは?

- ①商品の試食会、講習会 ②産地、メーカー見学  
③環境や税などの社会的問題学習会 ④健康、福祉などの学習会  
⑤支援活動

問5. 「組合員活動」について知っていますか?

- ①このアンケートで知った ②知っていた ③やっている ④やっていた

問6. 「組合員活動」に興味がありますか?

- ①やってみたい ②一度話を詳しく聞きたい  
③資料があれば見たい ④条件があれば考える  
⑤興味はあるが今はできない ⑥やってみたいとはおもわない  
⑦すでにやっている

問7. 問6で①~⑤とお答えいただいた方に、パルコープから連絡しても宜しいですか? (個人情報、このアンケートでの連絡にのみ使用いたします)

- ①電話連絡しても良い (生協登録の電話番号に)  
②郵送しても良い (生協登録の住所に)  
③その他の連絡先に連絡 (7ページの組合員サービスセンターにお知らせください)  
④連絡は要らない

▶ ホームページの専用フォームからも回答できます。

[https://www.palcoop.or.jp/au\\_tori/palcommittee/survey.html](https://www.palcoop.or.jp/au_tori/palcommittee/survey.html)



1月2回の注文書  
アンケート記入欄番号  
1401~1407に回答番号  
を記入。

## 産地からのビデオレター

2022年  
秋

つな  
ぎ  
~未来へ繋ぐ~

世界的な原料などの価格高騰が進む中、産地やメーカーでは工夫や努力をしながら生産してくれています。おおさかパルコープは、日本の農業・畜産業・酪農業・漁業・水産業を支える生産者をこれからも応援していきます。

生産者さん おじゃましま〜す

### 岡山県・おかや酪農業協同組合

勝央町で酪農をやっております石原です。経営の規模は、成牛が80頭、育成牛が40頭の計120頭の経営規模を私と妻と従業員2人でこなしております。

昨今の円安とコロナの関係、ウクライナの情勢などによりエサ代・資材費・電気代・燃料代の高騰がかなり経営を圧迫しています。国としては、自給飼料・自給生産を高めなさいという話もありますが、急に「エサを作りなさい」と言われても機械も土壌も整理できていないので、1年・2年、できれば3年くらいの猶予がほしいというのが現状です。

11月から私たちから買い取っていただく生産乳価格が値上げになります。組合員の皆さん方の生活が大変だと思います。私たち生産者も生活がありますので、皆さんのご協力をよろしく願っています。健康の維持、色んな面から考えて牛乳をたくさん飲んでいただければ助かります。



石原 保博さん



のびる乳牛  
広い牛舎でのびる



### 岡山県・イサミ吉備高原牧場



(左から) 山本さん、松下さん、宮本さん、尾平さん

和牛を飼っている高校の学科だったので、卒業しても、もっと牛の事が知りたいなと思ってこの牧場で働こうと思いました。(2年目の山本さん)

コロナが流行っている中でも牧場では、牛さんはコロナ関係なしにいつも私たちが餌を与えて元気に大きくなっています。

物価もどんどん上がってきて、牛のエサも輸入の物があるので経営としては結構苦しいんですが、牛にはちゃんとした物を与えたいと思っているので、しっかりと与えて、牛もしっかり食べてくれています。以前は国産のエサがとても高く感じたんですが、今は輸入のエサの方が国産の値段を追い越してしまったので、国産の物も多く与えることができます。組合員さんにまたお会いできることを楽しみに、私たちも毎日コツコツと頑張っています。

### 兵庫県・北坂養鶏場



北坂勝さんと奥さんの由紀さん

近くの漁協からもらった「ちりめん」も鶏の飼料に

去年の10月からさくらたまごが再開できるようになって1年が経ちます。早く再開できたのは皆さんの応援があったからです。鳥インフルエンザ以降、防疫を強化したり、GPセンター(たまごの洗浄から出荷までする現場)も一新して、衛生的に出荷できる体制も整いました。スタッフの意識改革や勉強会もやりながら、今までと違った形での出荷体制が整っています。

地域のために、鶏糞をたい肥にして、野菜・果樹・水田に使われて米になって糠になって餌になって…循環できる取り組みも進めています。最近、海を豊かにする取り組みも実験してるんですよ。

## ハンガー・フリー・ワールド「書損じハガキ回収キャンペーン」にご協力を

特定非営利活動法人ハンガー・フリー・ワールドは、飢餓のない世界をつくるために活動する国際協力NGOです。飢餓を解決する活動にあてるために、書損じハガキや未使用切手などを集めて換金する「書損じハガキ回収キャンペーン」を行なっています。

2023年はハガキや切手の交換手数料の値上げ、資材費や運搬費など本キャンペーンの経費も上昇いたします。しかし、この厳しい世において飢餓人口は増加の一途です。誰一人取り残さない支援へのご協力をよろしくお願いいたします。

※1月9日の週から配布する「専用封筒」に右記のものをに入れて郵便ポストに投函してください(切手不要)。配送では回収していません。ご注意ください。

1月9日から配布している専用封筒で

身近なもので支援ができます!  
このようなものを送ってください

- \*年賀ハガキ、郵便ハガキ(書損じ・未使用)
- \*未使用切手(日本・中国のみ)
- \*使用済み切手(国は問わず。小袋等で未使用と使用済を分けていただけると助かります)
- \*商品券(地方限定・古い物・収入印紙も可)
- \*ブルーチップ・グリーンスタンプ(切手サイズ・商品券サイズ)
- \*未使用テレホンカード・プリペイドカード(使用中・使用済みは集めていません)
- \*外国紙幣(コインは集めていません)
- \*中古音楽CD・映画DVD・ゲームソフト(非売品・シングルCD・雑誌の付録は不可)



封筒に入りきらない場合は、ゆうパック(着払い可)で。

投函期間 2023年5月31日(水)まで  
問い合わせ先 組合員サービスセンター(7ページ参照)



◆ホームページでは、動画を見ることができます [https://www.palcoop.or.jp/osusume/santi\\_doga.html](https://www.palcoop.or.jp/osusume/santi_doga.html)  
←スマートフォンならこちらから